

平成 30 年度 兵庫県国民健康保険事業特別会計決算報告

(1) 決算収支 (剰余金)

95億16百万円の黒字 【歳入(歳出)予算の1.9%程度】

※ 国庫返還等精算後の実質的な剰余金額：**約8億円**

95億円の剰余金には、下記の概算公費の精算必要額が含まれる

- ・ 令和元年度の国庫支出金返還分 (約60億円)
- ・ 令和2年度の前期高齢者交付金返還分 (約27億円の見込み)

(2) 歳入：15億91百万円の増加

【主要要因】国庫支出金 (療養給付費等負担金) の過大交付

(単位：百万円)

科 目	最終予算額 ①	決算額 ②	差引増減額 ②－①
納付金	158,164	158,164	0
国庫支出金 (療養給付費等負担金等)	137,974	140,428	2,454
前期高齢者交付金等	179,077	178,712	▲ 365
一般会計繰入金・基金繰入金	32,436	31,938	▲ 498
合 計	507,651	509,242	1,591

(3) 歳出：79億25百万円の減少

【主要要因】保険給付費 (普通交付金) の実績減

(単位：百万円)

科 目	最終予算額 ①	決算額 ②	差引増減額 ②－①
保険給付費等	413,947	406,027	▲ 7,920
後期高齢者支援金	67,592	67,592	0
介護納付金	24,017	24,017	0
前期高齢者納付金・基金積立金等	2,096	2,091	▲ 5
合 計	507,651	499,726	▲ 7,925